

都道府県教育委員会教育長殿
高等学校長殿
中学校長殿
国立大学附属学校長殿
大学長殿

令和5年9月吉日

金沢大学長 和田 隆志
附属高等学校長 中澤 宏一

第33回高校教育研究協議会のご案内

仲秋の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

本校は文部科学省WWL(ワールド・ワイド・ラーニング)コンソーシアム構築支援事業の指定を終え、今年から新たな取り組みに挑戦していくことになりました。

観点別評価が実施2年目となる中で、指導と評価の一体化の実現のために、各教科が新しい評価の在り方を模索するとともに、目標とする資質・能力の育成を目指した授業を研究してまいりました。特に、本校のスクールポリシーに掲げた目標である「異才の育成」の実現のために、生徒たちが自身に特有な学びを発揮できるような授業を目指して実践を重ねているところです。

加えて、昨年度から新しく実施した、本校の総合的な探究の時間「探究ゼミ」も2年目となり、各教員が趣向を凝らし、様々な視点から探究に取り組んでまいりました。本年度の研究大会は、探究の成果発表に限らず、どのようにゼミを展開しているのかもご覧いただき、貴重なご意見をお聞かせいただきたく思っております。

1日目は探究基礎ならびに異学年で構成された「探究ゼミ」の活動を公開いたします。2日目は研究授業ならびに授業検討会を行います。校務ご多忙の折とは存じますが、両日またはどちらかでもご参加いただき今後の教育に対する思いを共有する機会といたしたく、ご案内申し上げます。

記

1. 主 催 金沢大学 金沢大学附属高等学校
2. 日 時 令和5年11月17日(金) 13時 ～ 16時15分
18日(土) 8時45分 ～ 12時30分
3. 会 場 金沢大学附属高等学校 (金沢市平和町1丁目1番15号)
4. 主 題 「キーコンピテンシーと学習評価を考える(第2期)―異才を育成する单元設計を目指して―」

5. プログラム

17日(金)(1日目)

時間	公開内容	場所
12:30～	随時受付	
13:00～13:15	開会式	有朋館
13:25～14:15	1年生「探究基礎」(学校設定教科)	1年教室(Zoom 使用)
14:25～15:15	1・2年生「総合的な探究の時間(ゼミ形式)」	各教室(当日の冊子参照)
15:30～16:15	全体会 総合的な探究の時間の取り組みについて	有朋館

18日(土)(2日目)

時間	公開内容	場所
8:15～	随時受付	
8:45～9:15	開会式および全体会 学校研究の取り組みについて	有朋館
9:30～10:20	研究授業 (1年生：情報／2年生：英語コミュニケーション)	情報：モニタールーム 英語：2B教室
10:30～11:20	研究授業 (1年生：体育／2年生：数学B)	体育：武道場 数学：2A教室
11:35～	研究協議会 各教科の研究授業ならびに取り組みに関する協議会	情報：モニタールーム 英語：3B教室 体育：3C教室 数学：3A教室

6. 研究授業概要

1日目：研究授業（13:25～15:15）

(1) 探究基礎（13:25～14:15）

学年	教室	内 容	担当教員
1年生	1年教室 (Zoom 使用)	<p>探究を実践する中で必要となる基礎的な知識や思考力等を培うことを目的とした授業である。2学期は、「研究倫理」「データ解析」「プレゼン力」「協働性」「傾聴力」「自己認知」「論理的思考力」など本校が探究を進めるうえで必要と考えるコンピテンシーを、各教員が実際に行った研究をもとに学ぶ。</p> <p>公開授業は2名の教員が自身の研究について話を展開する。その中で、生徒に培ってほしいコンピテンシーを自分はどういう研究の中で磨くことができたのか実例を示し、生徒の今後の探究活動に活かすことを目的としている。</p>	<p>柿島 宏平(生物) 判 勇雅(保健体育)</p>

(2) 総合的な探究の時間 (14:25 ~15:15)

学年	教室	担当教員(ゼミ内容：テーマ例)
1年生 2年生	1A 教室 1B 教室 1C 教室 美術室 2A 教室 2B 教室 2C 教室 生物室 物理室 資料室 化学室 被服調理室 有朋館	戸田 偉(数学教育ゼミ：現代版ユークリッド原論を作ろう)
		島村 潤一郎(比較文化論ゼミ：ブックレポートの作成)
		金森 久貴(教育ゼミ：教室構造と学習効果)
		宮崎 嵩啓(歴史学ゼミ：高校生による地域史叙述の試み 一向一揆研究)
		赤松 信弘(社会学ゼミ：メディアが人々の心理行動に与える影響)
		室谷 洋樹(現代アートゼミ：現代アートの文脈にもとづいた作品制作活動)
		外山 康平(人と数学ゼミ：音楽と数学の美しさについて～音律の違いに着目して～)
		酒井 佑士(計算物理学ゼミ：ペットボトルフリップを成功させる方法)
		斎藤 瑞紀(数学作問ゼミ：共通テスト(現実事象の数学化など)の問題を作ろう)
		渡會 兼也・白山 智佳(サイエンスゼミ：校内無線 LAN の電波強度とルーターの設置場所の研究)
		柿島 宏平(生物ゼミ：クマムシのたる化について)
		辻岡 夏彦(自由探究ゼミ：高齢者向けの認知症予防となるゲームの開発)
		判 勇雅(スポーツ科学ゼミ：バレーボールのサブフォームの研究)
		真喜志 みどり(自由探究ゼミ：附属特別支援学校と附属高校のコラボクッキーパッケージの作成)
		荒納 郁美(言語探究ゼミ：オノマトペの言語研究～日英比較研究～)
		北野 真理恵(英語探究ゼミ：絵本の日訳)
		真木 啓生(学校改善ゼミ：自動販売機改善)
		田中 雄太(医療社会学ゼミ：医学部地域枠入試制度の問題点)

2日目：研究授業 (9:30～11:20)

(1) 数学 (10:30～11:20)

授業者(公開教室)	タイトル	研究授業概要
酒井 佑士 (2A 教室)	統計的探究プロセスに基づく 統計的な推測の活用	学習指導要領の改訂により小学校・中学校・高等学校の各段階で統計教育の充実が図られるなど、統計的思考力は現代をよりよく生きるために求められている力となっている。本授業では統計的探究プロセス (PPDAC サイクル) に基づいて推測統計の手法を活用した問題解決を通して、単にテストの問題が解けるようになるための指導から一歩踏み出し、現実問題に統計を活用し探究する態度の涵養を目指す。
		助言者(所属)
		若山 悟 (石川県教育委員会事務局 学校指導課 課長補佐)

(2) 保健体育 (10:30~11:20)

授業者(公開教室)	タイトル	研究授業概要
辻岡 夏彦 (武道場)	言語能力の育成を目指した マット運動	平成 30 年改訂学習指導要領において、言語能力を育成する言語活動を重視することによって、コミュニケーション能力や論理的な思考力の育成を促し、主体的な学習活動の充実を図るよう、内容の取扱いに当たっての配慮事項として明示されている。本授業では、生徒の言語能力の育成を図ることによって、知識や技能を、説明したり活用したりすることや、互いの問題解決のために、主体的に学習に取り組むことができる態度を育むことを目指す。
		助言者(所属)
		宮西 良岳 (石川県教育委員会事務局 保健体育課 指導主事)

(3) 英語 (9:30~10:20)

授業者(公開教室)	タイトル	研究授業概要
荒納 郁美 (2B 教室)	題材からの授業作り ～レシピを読めない生徒たち～	教科書をそのまま教えるのではなく「題材」をどう調理するかが大事な中、教科書本文+αの授業を心掛けてきた。しかし、教科書ではあまり扱われない分野は多々あり、また教科書本文に縛られることも多くある。そんな中学生たちがレシピを全く読めないことに驚くことがあった。そこで、「調理」を題材に一連の授業を作ってみた。それを基により良い「題材の調理」を考えてみたい。
		助言者(所属)
		片岡 清志 (石川県教育委員会事務局 学校指導課 指導主事)

(4) 情報 (9:30~10:20)

授業者(公開教室)	タイトル	研究授業概要
齋藤 瑞紀 (モニタールーム)	アルゴリズムの違いを通して プログラミングの思考力・表現力 を育成する授業づくり	プログラミング学習は小学校・中学校から引き続き行われており、日常生活の中の様々な場面でプログラミング技術が利用されていることを学習してきている。高校ではさらに1歩踏み込んだ、アルゴリズムの表現方法や正確に表現することの重要性、アルゴリズムによる効率の違いなどをコーディングに過度に依存しないように学習させたい。本時では特にアルゴリズムによる効率の違いを生徒たち自らが体感できるような授業づくりを目指し、コードを書く活動から離れたプログラミング学習を考えてみたい。
	助言者(所属)	
	垣内 貴司 (石川県教員総合研修センターGIGA スクール課兼自主研修サポート課担当課長)	
----- 加藤 隆弘 (金沢大学 人間社会研究域 学校教育系 准教授)		

7. 参加申し込み (参加費不要)

11月15日(水) 17:00までに右のQRコードから参加申込をお願い致します。
申し込みは本校ホームページからも可能です。

参加申し込みフォーム



本校ホームページ



◎ 問い合わせ先

金沢大学附属高等学校研究企画部
〒921-8105 金沢市平和町1丁目1番15号
TEL (076) 226-2154 FAX (076) 226-2150
E-mail kushs.staff1947@gmail.com